

平成20年度決算が、去る7月15日の平成21年度第1回組合会において可決承認され、監督官庁への届出が済みましたので、その概要をお知らせします。

1. 健康保険（一般勘定）

一般勘定の決算状況は以下のとおりです。

単位：千円

総収入	8,626,083	経常収入	7,583,839
総支出	8,619,444	経常支出	8,455,862
決算残金	6,639	経常収支	△872,023

平成20年度は、前年度と比較すると、被保険者数、標準報酬月額には大きな変動はなかったものの、赤字予算の中で、運営に注意を払いながらの1年になりました。

平成21年度予算編成時の見込みでは、経常収支は△7億1,992万円程度と想定しておりましたが、最終的には、△8億7,202万円という結果になり、過去3年の推移では、年々赤字額が大きくなってきています。

平成20年度は保険給付費の増や高齢者に係る新たな納付金・支援金の大幅な負担増が、益々健保財政を圧迫した年となりました。

そのような中、当健康保険組合は、人間ドックをはじめとする疾病予防事業の見直しの中で、平成20年度からスタートした特定健診・特定保健指導のより円滑な実施に向け活動してまいりました。また、諸経費の削減や事業全般についてメリハリのある見直しを継続的に実施する中で、疾病予防はもとより「歩き歩け運動」の推進やスポーツクラブの利用補助等健康増進対策も重点的に進め、事業全般の健全な運営を図ることに留意してまいりました。今後もより厳しい環境の中での事業運営にはなりますが、被保険者の方々やそのご家族の方々の健康管理や疾病予防等を継続して進めてまいります。

平成21年度も経済環境悪化による保険料収入の減や保険給付費、納付金・支援金の負担増により大幅な赤字予算ではありますが、健保として常に中長期的な視野に立ち、事業全般の見直しも継続しながら効率的かつ効果的な事業運営に取り組んでいきたいと考えておりますので、今後とも被保険者・被扶養者の皆さんの一層のご理解とご協力をお願いいたします。

収入

収入総額は、86億2,608万円で、保険料収入（73億8,826万円）が85.7%を占めています。

収入総額は、昨年度比で5.7%増加しています。ほぼ、昨年度と同程度の収入状況です。

臨時賞与等も含め年間に支給された賞与額は、予算編成時の金額より高い結果となりました。

支出

支出総額は、86億1,944万円で、保険給付費と納付金（79億1,852万円）で91.9%を占めています。

支出に占める保険給付費の割合は、前年度と比べ、微増ですが、金額では、2億8,621万円と大幅に増加しています。

決算残金処分

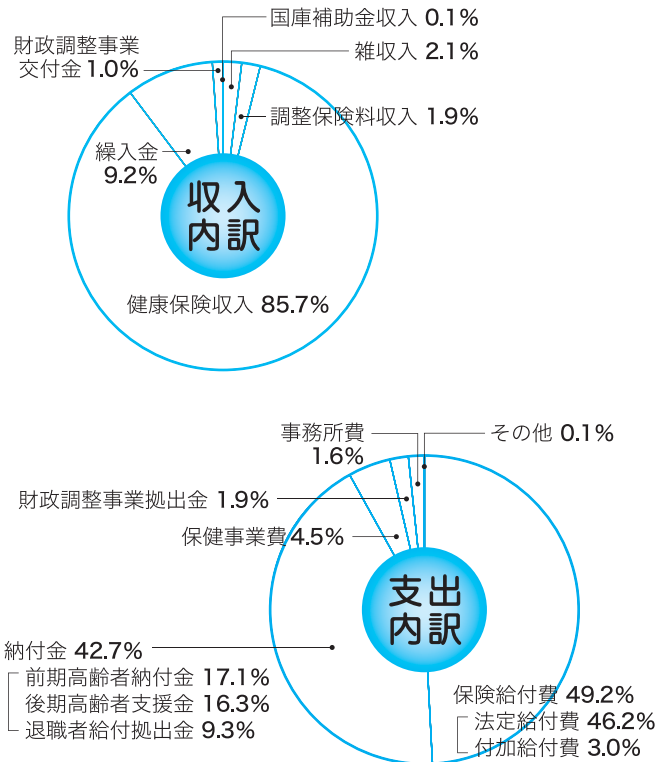
決算残金の6,639千円の処分は以下のようになります。

- 準備金への積立……………0円
- 別途積立金への積立……………6,339千円
- 財政調整事業繰越金……………300千円

準備金：健康保険法施行令で定められた基準まで毎年度積み立てる法定準備金。保険給付費や拠出金の支払いに不足を生じた際に使用します。

財政調整事業繰越金：決算年度に収納した調整保険料で、翌年度に支払いが生じる金額を繰り越す為の処置。

収入支出決算の割合をグラフで見ると…



横河電機健康保険組合理事・議員変更のお知らせ

● 新任理事・議員

役職名	氏名	事業所
理事長	笹田 学	横河電機株式会社
常務理事	鈴木 隆男	横河電機健康保険組合
選定理事	石田 一郎	ジーイー横河メディカルシステム株式会社

● 退任理事・議員

役職名	氏名	事業所
理事長	相澤 動太	横河電機株式会社
常務理事	水間 英夫	横河電機健康保険組合
選定理事	水澤 聡	ジーイー横河メディカルシステム株式会社

平成20年度 収入支出決算

収入

(単位：千円)

科目	19年度決算額	20年度決算額
健康保険収入	7,361,695	7,388,263
調整保険料	161,201	161,979
繰入金	350,000	796,240
国庫補助金収入	0	5,974
財政調整事業交付金	82,569	90,265
雑収入	201,831	183,362
収入合計	8,157,296	8,626,083

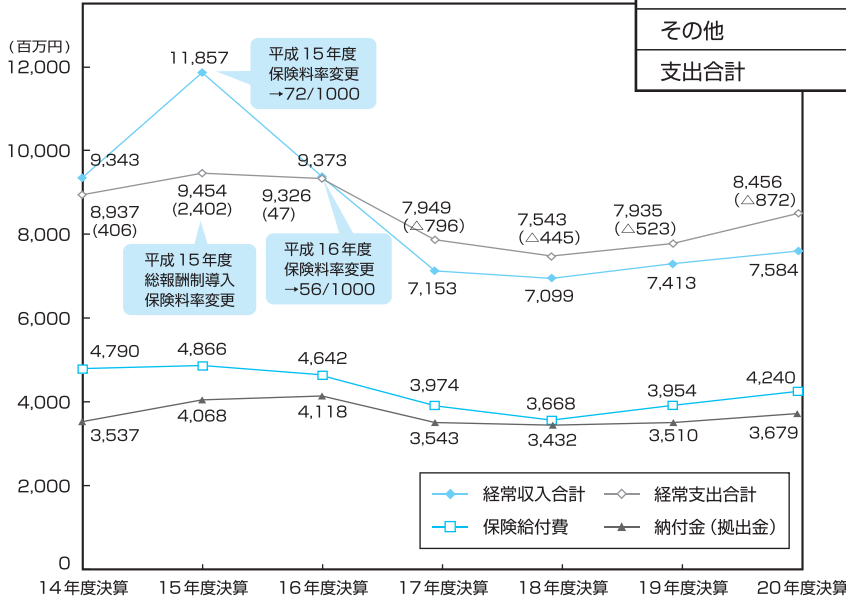
支出

(単位：千円)

科目	19年度決算額	20年度決算額	
事務費	137,469	138,005	
保険給付費	法定給付費	3,701,667	3,984,255
	付加給付費	252,061	255,684
納付金	前期高齢者納付金	—	1,473,865
	後期高齢者支援金	—	1,403,374
	病床転換支援金	—	910
	老人保健拠出金	1,654,543	231
	退職者給付拠出金	1,854,566	800,199
保健事業費	324,740	393,632	
財政調整事業拠出金	160,966	161,677	
その他	14,124	7,612	
支出合計	8,100,136	8,619,444	

6,639万円
決算残金

収支決算の推移



健康保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
36	20	56
1000	1000	1000

被保険者数と標準報酬月額

被保険者数(人)		平成19年度	平成20年度
		男	13,645
女		3,326	3,345
計		16,971	17,404
平均標準報酬月額(円)	男	506,796	503,063
	女	311,074	314,193
	平均	468,441	466,762

2. 介護保険(介護勘定)

介護勘定の決算状況は以下のとおりです。19年度に比べて1人あたりの介護納付金額が減少しています。

単位：千円

総収入	748,407
総支出	703,969
決算残金	44,438

介護保険収入決算

科目	決算額(千円)	内訳(%)
介護保険収入	698,170	93.3
繰越金	50,000	6.7
雑収入	237	0.0
計	748,407	100

収入

収入は、事業主および介護保険第2号被保険者と特定保険者のみなさんからの介護保険料と、前年度からの繰越金で総収入の99.97%となります。

支出

支出は、国から納付額が決められた介護納付金7億397万円のみとなりました。

介護勘定では、事業主及び介護保険の被保険者のみなさんから介護保険料を徴収し、介護納付金として社会保険診療報酬支払基金に納付します。

支払基金に集まった納付金は、介護保険の保険者である各市町村に介護交付金として交付されます。

介護保険支出決算

科目	決算額(千円)	内訳(%)
介護納付金	703,969	100
還付金	0	0
計	703,969	100

決算残金処分

今年度の決算残金は、平成21年度予算に計上した繰越金(4,000万円)を差引いた4,438千円を準備金への積立とします。

介護保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
3.75	3.75	7.5
1000	1000	1000